

《2022年度 ICD日本部会 年末集会 特別講演》

遠くて近い国、古くて新しい国の紹介 ～駐日アルメニア初代大使が語る～



国際基督教大学 名誉教授
前駐日アルメニア共和国 特命全権大使

グラント・ポゴシャン

●抄 録●

「世界最初のキリスト教国」「世界最高のブランデーを育てた国」など、さまざまな顔を持つ魅力あふれる国として近年、日本からの旅行者が急増しています。

「遠くて近い国、古くて新しい国」のテーマで、なぜ近い国かお話ししたいと思います。

キーワード：日本人観光客は2010年から100倍、知れば知るほど好きになる国

I. 私の紹介

私はアルメニア生まれのアルメニア人です。父も母も数学者で、小さい頃から数学者になりたかったです。1970年モスクワ大学数学部に入学、同大学で修士号取得後、ソ連科学アカデミー・コンピューターセンターにて博士号を取得しました。

大学院時代に出会った初めての日本人は荒井信雄先生で、日本にいつか行きたいという夢がありました。荒井先生とは、友達になって40年になります。

モスクワ大学及びエレヴァン工科大学（アルメニア）の教職員等を経て、1987年から1年間、国際基督教大学（ICU）の客員教授として初めて日本に滞在し、1991年にICUの数学・情報科学教授として日本に居住してから31年目を迎えます。2012年に駐日アルメニア共和国特命全権大使（初代）に任命されました。

II. 歴史、民族、宗教

アルメニアは「長い歴史を持った国」です。カスピ海と黒海に挟まれた内陸国で、コーカサス地方のチグ

リス川とユーフラテス川はともに、メソポタミアを形作る大河ですが、このメソポタミアの真上に、アルメニアという国が昔からありました。ノアの方舟が着いたとされる「アララト山」があります。

4,300年前に「ハイク」という巨人が、バビロンとシュメールの代表である「ベル」に勝利し、アルメニアの始祖は「ハイク」とされています。

アルメニアの首都のエレヴァンは、2,804歳で、ローマは、エレヴァンより29歳若いのです。

アルメニアは、紀元301年に世界初のキリスト教国になりました。

アルメニア共和国は1991年の秋にソビエト連邦から独立し、独立国家になりました。遡ればノアの方舟伝説に至る世界有数の歴史をもつアルメニア民族を中心とした新しい共和制国家として歩みだしました。西のアルメニアと東の日本は、世界史のはじまりを拓いた記憶と文化が残る国です。

「ディアスポラ」のアルメニア人は800万人います。アルメニアに住んでいるアルメニア人は300万人です。ソ連が崩壊して、フランス、ロシア、USA、シ

リア、カナダ、レバノンなど世界中に住んでいます。レバノンのアルメニア大学もあります。私は、300万人のマイノリティのアルメニア生まれのアルメニア人です。

「ノアの方舟」が漂着したと伝えられるアララト山のアルメニア民族は、6,000年を超える歴史と文化を継承し続けてきました。アララト山は、日本の富士山と同じ聖なる山です。エレヴァンから大アララト山と、小アララト山が見えます。

エレヴァンはパスポートを持っていて、当時のパスポートが今に残っています。2,804年前の秋というまではわかります。楔形文字を使用していました。

アルメニアに宗教が入ってきて、夏に「水掛け祭り」という水で清める日本と同じような祭りがあります。「火で清める祭り」もあります。日本でいう「古神道」のような古い「アルメニア使徒教会」があります。

宗教都市であるエルサレムは、世界の宗教のセンターということで、大きく4つの居住区（クォーター）に分かれています。ユダヤ教、イスラム教、キリスト教、そしてもう一つは、アルメニアクォーター（アルメニア使徒教会）です。イタリアのベネチアにアルメニア教会、シンガポールにもアルメニア教会があります。

Ⅲ. 言葉、文字（アルメニア語）

アルメニア語は、インドヨーロッパ語族の独自のグループです。

「マシュトツの偉業」ですが、マシュトツは新文字の制作を開始し、405年に全36文字からなるアルメニア文字を完成させました。

Ⅳ. ワイン、ブランデー

アルメニアは古くからワインの生産が盛んで、世界最古の6,100年前のワイン醸造遺跡があります。また、世界最高のブランデーと言われる「アララト」は有名です。

Ⅴ. IT立国、ハイテック

アルメニアは「ソビエト連邦のシリコンバレー」と

言われ、教育に熱心な民族で、IT教育機関の「TUMOセンター」を設立しました。

「IT立国アルメニア」の著者であるMr.半導体といわれた牧本次生博士は、「Global IT賞」を2013年に授与され、Dr. Takeo Kanadeも2019年12月に受賞されました。

Ⅵ. 文化交流、観光

駐日アルメニア大使館から、日本の桜を植樹しました。茶道、書道、着物、俳句など、日本文化を紹介する光センターでの交流もあります。故七沢賢治先生とも親交がありました。

Ⅶ. アルメニア・日本

「アプリコット」は、アルメニアを代表する果実です。

日本の口腔関連では、日本の歯科企業や技工関連の関わりがあり、歯科医療観光（デンタルツーリズム）も盛んに行われてきています。

日本人観光客が2010年の100倍に増えています。

日本とアルメニアの類似点は、山国、石油・ガス無、地震国であるところです。

また、日本もアルメニアも、根っこが深く、歴史が長く「知れば知るほど好きになる国」です。

アルメニア第一共和国時代（1918～1920）、世界初女性総領事として、ディアナ・アブガー氏が駐日アルメニア総領事に任命され、横浜の外人墓地に埋葬されています。

渋沢栄一氏は、アルメニアを救済された功績があり孤児院を建設する資金を提供し私の祖父との深い関係があり、私はNHKにも出演しました。

2022年4月に天皇陛下より、旭日重光章を授与されましたことを心から有難く思います。今回、講演する機会をいただきありがとうございました。

著 書

- 1) グラント・ポゴシャン：駐日大使が語る遠くて近い国、古くて新しい国 アルメニアを巡る25の物語、和器出版（株）、2017年。

Introduction to Armenia

～A Country Far from Japan, Yet So Similar to Japan～

Professor Emeritus, International Christian University
Former Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of the Republic of Armenia to Japan

Grant POGOSHAN

Armenia is best known for being the first Christian country in history as well as a region that creates some of the best brandy in the world. The many facets of this country have become popular to Japanese tourists in recent years as we have seen a large increase in visitors from Japan. This lecture will focus on Armenia as country far in distance from Japan, but yet share many similarities. The lecture will also touch upon the old and new Armenia.

Key words : Japanese tourists have increased 100-fold since 2010. The more you get to know Armenia, the more you will fall in love with the country.